



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター
〒213-0033 川崎市高津区下作延 5-11-8
E-mail support0731@luck.ocn.ne.jp
URL <http://www.kks-support.sakura.ne.jp/>



平成29年度のサイエンスキッズが始まった。宮ノ下の学習室を会場に、1月13日から2月18日までの土曜日と日曜日に開催している。

「簡単な科学の原理を身の回りの材料を使って体験する」という、楽しい科学工作の普及がねらいである。写真は1月20日の「楽しいブンブン回転そうちを作ろう」の様子である。15組の親子が参加した。筒に仕掛けたひもを引いて回転させる基本型に、アイデアいっぱいの回転装置つけて楽しんだ。

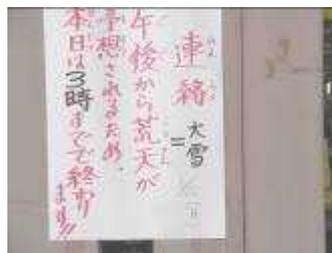
この事業は、東京応化科学技術振興財団の助成によるもので、鈴木博理事を中心に理科関係の元教員の支援によって行われている。



0

大雪警報緊急対応

1月22日(月)大雪警報の発令下、児童生徒、指導者へ、青木学習担当部長を中心に迅速な対応を行った。今後、一斉メール配信等緊急連絡の手法も検討したい。



1月事務局会議開催

1月12日(金)、川崎市教育会館図書室で定例(毎月)事務局会議が開催された。事務局会議では、事務局からの連絡・調整等、サポートセンターの運営上の内容を各事業所責任者間で共通理解すると共に、各事業所の抱える課題等の話し合いを行う。これらの協議事項は、同日15時からの役員会で事務局長から詳しく報告される。

1月事務局会では、本年度の反省や次年度に向けた議題が話し合われた。サポートセンター設立の趣旨や委託契約あり方など、認定NPO法人としての事業の運営を確認する重要な役目をもった会議である。

30年 2月の行事予定

	曜	主な行事
1	木	学習支援川崎・幸一日吉 寺子屋 (上作延)
2	金	学習支援宮前一有馬 寺子屋 (鷺沼)
3	土	サイエンスキッズ⑦
4	日	サイエンスキッズ⑧
5	月	
6	火	寺子屋 (西生田、高津) 学習支援川崎、幸一日吉 不登校対策連携協議会②
7	水	研究部会 (部内リハーサル) 学習支援宮前一有馬 寺子屋 (富士見台) 日本語支援東小倉
8	木	学習支援川崎・幸一日吉 寺子屋 (上作延)
9	金	(南) 子育てサロン 寺子屋 (鷺沼) 事務局長・次長会 (11時) 事務局会 (13時) 学習支援宮前一有馬
10	土	
11	日	建国記念日
12	月	振替休日
13	火	寺子屋 (高津・西生田) 学習支援川崎・幸一日吉
14	水	学習相談部会 学習支援宮前一有馬 寺子屋 (富士見台) 日本語支援東小倉
15	木	学習支援川崎・幸一日吉 寺子屋 (上作延)
16	金	学習支援宮前一有馬 寺子屋 (鷺沼)
17	土	サイエンスキッズ⑨
18	日	サイエンスキッズ⑩
19	月	学習相談部会全体会 (リハ9時教育会館)
20	火	寺子屋 (西生田、高津) 学習支援川崎・幸一日吉
21	水	学習支援宮前一有馬 寺子屋 (富士見台) 日本語支援東小倉
22	木	学習支援川崎・幸一日吉 寺子屋 (上作延) (南) 情報交換会 のびのびファーム打合せ
23	金	学習支援宮前一有馬 寺子屋 (鷺沼)
24	土	[研究報告会] 13時開会 ・11時係集合、・11時15分パネ打ち合わせ ・12時15分会場・掲示・受付準備開始 寺子屋 (上作延・体験)
25	日	
26	月	中原区保護者ミーティング サポセン
27	火	寺子屋 (西生田、高津) 学習支援川崎・幸一日吉
28	水	寺子屋 (富士見台) 日本語支援東小倉 学習支援宮前一有馬



1月27日(土)地域の寺子屋上作延の体験活動が行われた。手作りおもちゃに精通されている片岡勝三さんを講師にお招きし、「くるくるリング」と「ぶんぶんゴマ」に挑戦した。保護者の参加も多く、「親子で楽しい会話をしながら取り組んでいた」と担当の藤田秀樹理事が語っていた。難しい作業には、高橋智恵子さんや鈴木康中さん、須藤桂子さんら担当スタッフのサポートにより、参加者全員が完成できた。



第3回会計担当者会



1月31日、宮ノ下事務所において、今年度最終の会計担当者会議が開催された。議題は、29年度の決算及び30年度予算案の策定手順である。奥津会計部長を中心とした経理部の業務は、NPO法人教育活動総合サポートセンターの要であることが再認識された会議で会った。

声



日頃、サポートセンターの諸活動に精力的にご協力戴いておりますことに感謝いたします。事務局次長の主たる仕事は、サポートセンターの年間事業計画、定款に基づく事業執行、理事会、役員会、総会の資料作成等の準備です。所員の皆様の活動が無理なく、能率よくできるシステム化などを考えています。チームサポートセンター、よろしく願いいたします。

事務局次長 鈴木 眞一